

『高校生の音楽』は、

「人生を豊かにする教科書」であることを
コンセプトに編集しています。

- 他者と声を合わせて歌う
- よりよい演奏をするために試行錯誤する
- 音楽の仕組みを理解しながら作品をつくる
- 一つの作品を深く味わう
- 世界のさまざまな音楽のあり方に触れる

これらの活動を通して

音楽の多様な価値を見いだすことで、

この教科書に出会った人それぞれの人生が、

少しでも豊かになるよう工夫しています。

特徴
1

教材性の高い定番曲を厳選

幅広いジャンルから教材性の高い定番曲を厳選して多数掲載しています。

特徴
2

各教材に学びのヒントを掲載

さまざまな視点から一つの作品にアプローチできるよう、各教材に学びのヒントを掲載しています。

例：《翼をください》

- 斉唱、混声二部合唱、混声三部合唱の響きの違いを感じ取り、それぞれの部分にふさわしい表現を工夫して歌おう。
- Aメロとサビのリズムの違いを感じ取り、それぞれにふさわしい表現を工夫しよう。
- この曲が発表された当時の日本の社会について調べ、歌詞との関わりについて考えよう。

(教科書 P.8)

特徴
3

スモール・ステップを意識

小さな達成感を積み重ねられるよう、スモール・ステップを意識した構成にしています。

例：ギター

STEP ① 開放弦で弦のはじき方を練習する曲

ピアノ伴奏に合わせ、A～Eの《練習曲》を弾こう。

第1弦の開放弦

(教科書 P.71)

STEP ② 第1～3弦で弦の押さえ方を練習する曲

(教科書 P.71)

STEP ③ 音色を楽しみながら演奏する単旋律の曲

練習曲 第1番 ハ長調

18世紀末から19世紀前半にスペインとフランスを中心に作曲家やギタリストとして活躍したソルによる《独り者のための25の練習曲》の第1曲。

F. ソル 作曲

(教科書 P.72)

STEP ④ 表現を工夫できる、やや難易度の高い曲

練習曲 イ短調

19世紀にスペインで作曲家やギタリストとして活躍したカーネによる練習曲。

A. カーネ 作曲

(教科書 P.72)

特徴
4

音楽の魅力や不思議に迫る「音楽って何だろう？」

音楽そのものの魅力や不思議に、さまざまな視点から迫るシリーズをさらに充実させました。

特徴
5

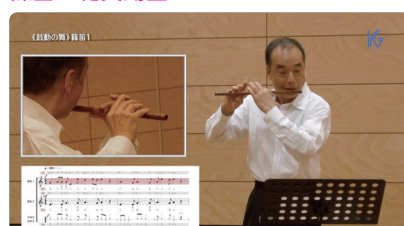
二次元コードコンテンツの充実

ピアノ伴奏、原語歌詞の朗読やリズム読み、器楽教材の範奏動画をはじめ、授業に役立つコンテンツをさらに充実させました。

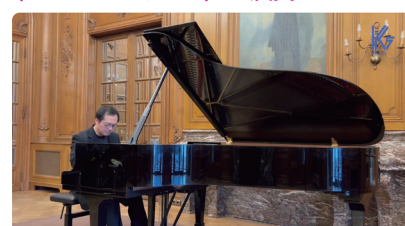
原語歌詞の朗読



篠笛の範奏動画



〈ラ・カンパネッラ〉の演奏



『高校生の音楽』は、新しく生まれ変わりました！

1 「楽譜を読む」新設！

読譜力を身に付けるために、12の小曲を掲載しました。

機械的に練習するのではなく、音楽的感性を養いながら取り組める、完成度の高いものを取りそろえました。

それぞれ拍子、速度、調、強弱、曲調などが異なるため、表現を工夫しながら読譜力を身に付けることができます。

無理なく取り組めるよう、スモール・ステップを意識した手順を提示

(教科書 P.14-15)

14 楽譜を読む ピアノ伴奏に合わせ、A～Lの楽譜で以下の手順に従って練習しよう。

- ① 旋律のリズムを手拍子で打とう。
- ② 自高を付けて「ドレミ…」でリズム読みをしよう。
- ③ 自高を付けて「ドレミ…」で歌おう。
- ④ 「A」「La」「Mo」など、さまざまな発音で歌おう。
- ⑤ 音楽用語や記号に注意して歌おう。
- ⑥ 好きな楽器で旋律を演奏しよう。

三宅啓文 作曲

変換記号

① 全休符 ② 半休符 ③ 四分休符 ④ 八分休符 ⑤ 十六分休符

⑥ 全音符 ⑦ 二分音符 ⑧ 四分音符 ⑨ 八分音符 ⑩ 十六分音符

⑪ 複合休符 ⑫ 複合音符

⑬ 複合休符 ⑭ 複合音符

⑮ 複合休符 ⑯ 複合音符

⑰ 複合休符 ⑱ 複合音符

⑲ 複合休符 ⑳ 複合音符

㉑ 複合休符 ㉒ 複合音符

㉓ 複合休符 ㉔ 複合音符

㉕ 複合休符 ㉖ 複合音符

㉗ 複合休符 ㉘ 複合音符

㉙ 複合休符 ㉚ 複合音符

㉛ 複合休符 ㉜ 複合音符

㉝ 複合休符 ㉞ 複合音符

㉟ 複合休符 ㊱ 複合音符

㊲ 複合休符 ㊳ 複合音符

㊴ 複合休符 ㊵ 複合音符

㊶ 複合休符 ㊷ 複合音符

㊸ 複合休符 ㊹ 複合音符

㊺ 複合休符 ㊻ 複合音符

㊼ 複合休符 ㊽ 複合音符

㊾ 複合休符 ㊿ 複合音符

15

Andantino *mp* *f* *rit.* *p*

Moderato *mp* *f* *rit.* *p*

Allegro *mp* *f* *rit.* *p*

Andante *mp* *f* *rit.* *p*

Largo *p* *mf* *f* *rit.* *p*

Moderato *mp* *f* *rit.* *p*

楽典

♩ = 60 1分間に♩を60回打つ速さ

速度

Largo 大げな 極く遅く

Andante アンダンテ ゆっくり歩くような速さで

Andantino アンダンティーノ アンダンテよりやや速く

Moderato モデラート 中程度の速さで

Allegro アレグロ 速く

Allegretto アレグレット だんだん速く

強弱

p 弱く *mp* 少し弱く *f* 強く *rit.* だんだん強く *p* だんだん弱く

演奏記号

スラー スターレット アクセント タイ ドアット フェルマータ

重なるに 短く切って 目立たず、強弱して 重なる、1つの音に、半音に響いて

演奏記号

ハ長調 ハ長調 二長調 ハ長調 二長調

イ長調 本長調 二長調 ト長調

各曲の読譜に必要な楽典の知識を、ページ下部に提示

豊かな表現を促すピアノ伴奏音源を収録

2 《Happy Birthday to You》を6か国語で掲載！

Happy Birthday to You ヒル姉妹が作詞・作曲した《Good Morning to All》の替え歌。

P.S. ヒル、M.J. ヒル 作曲

♩ = 88くらい

英語	Hap - py birth - day to you.	Hap - py birth - day to you.	Hap - py
韓国語	생 일 축하 해 니 다	생 일 축하 해 니 다	사 모
中国語	祝 你 生 日 快 乐	祝 你 生 日 快 乐	祝 你
イタリア語	Tan-ti-au - gu - ri a te.	Tan-ti-au - gu - ri a te.	Tan-ti-au
ドイツ語	Zum Ge - burts - tag viel Glück.	Zum Ge - burts - tag viel Glück.	Zum Ge -
フランス語	Joy - eux - an - ni - ver - saire.	Joy - eux - an - ni - ver - saire.	Joy - eux

(教科書 P.24)

世界中で広く歌われている曲《Happy Birthday to You》を、英語、韓国語、中国語、イタリア語、ドイツ語、フランス語の歌詞とともに掲載しました。外国語による歌曲に取り組む準備として、また国際交流イベントなどで活用することもできます。

3 新曲《ハルモニア・ステップス》！

基本の8小節のメロディーを繰り返しながら、斉唱から輪唱、混合二部合唱、混声三部合唱、混声四部合唱へと変化していく作品で、さまざまな形態による豊かな響きをこの一曲で味わうことができます。授業の始まりに行う発声練習としても最適です。

発声練習にも最適な基本の8小節のメロディー

50

ハルモニア・ステップス

一つの旋律をもとに、斉唱から輪唱、混合二部合唱、混声三部合唱、混声四部合唱へと変化していく作品。

佐井孝彰 作曲

斉唱 ●●●

[A] Andante

●斉唱、輪唱、合唱（混合二部、混声三部、混声四部）の響きの違いを感じ取りながら、「[A]」などで歌おう。
●パートどうして合わせるの難しいと感じる部分とその理由を話し合い、よりよい表現を目指そう。
●強弱を付けたらどのようなように付けたらよいか考えて、表現を工夫しよう。

51

混声三部合唱 ●●●

混声四部合唱 ●●●

(教科書 P.50-51)

こちらから、楽曲の一部を視聴いただけます。

教科書に掲載されているものとは別アレンジによるピアノ伴奏音源を収録

4 「おじぎのコードを弾こう」新設！

授業の始まりと終わりに、「おじぎのコード」を弾こう

① 鍵盤図を参考に下の「おじぎのコード」を弾こう。

おじぎのコード

C → G → C

② 「おじぎのコード」をアレンジして弾き、ニュアンスの違いを感じ取ろう。

アレンジ例

GをFに変えて C → F → C

最後のCをAmに変えて C → G → Am

Dから始めて D → A → D

(教科書 P.66)

授業の始まりと終わりに、生徒に「おじぎのコード」を弾いてもらいましょう。

C → G → C だけでなく、C → F → C や C → G → Am などにアレンジすることで、楽しみながらコードに親しむことができます。

歌唱

さまざまなジャンルから教材性の高い定番曲を厳選して掲載しています。外国語の歌については、多様な実態に対応できるよう、スモール・ステップを意識し、民謡や童謡などから本格的な歌曲まで難易度の異なる多数の教材を掲載しています。

日本語の歌

ポピュラー・ソング

- 《翼をください》 《ひまわりの約束》
《魔法みたいに》 《ばらの花》(合奏・歌)

「音楽って何だろう? ポピュラー音楽探求」では、上記の4曲を例に、リズム、メロディー、コード進行などの音楽的特徴に注目して、楽曲の魅力により深く迫りました。慣れ親しんでいる曲でも、音楽的特徴に注目することで、新たな魅力を発見することができます。



リズムに注目

《翼をください》 村井邦彦 作曲 4/4 拍子 Aメロとサビのリズムの違いに注目しよう。

Aメロ 1小節内の音符の数が少なく、4拍子の1拍目と3拍目を強調してメロディーがつくられている。

サビ 1小節内の音符の数が多くなり、強拍の位置をずらしてリズムに躍動感を生み出す「シンコペーション」が用いられている。

● 試みに下のリズムに変更して歌い、原曲のシンコペーションの効果を感じ取ろう。

紹介文を書こう

(教科書 P.12)

歌曲

- 《花》 滝 廉太郎 《赤とんぼ》 山田耕筰 《この道》 山田耕筰 《ほしと たんぽぽ》 中田喜直
《夏の思い出》 中田喜直 《冬景色》 文部省唱歌 《翼》 武満 徹 《さびしいカシの木》 木下牧子

小・中学校で既習の歌唱教材は
読譜練習用の教材として掲載

合唱曲

- 《故郷》 岡野貞一
《大地讃頌》 佐藤 眞
《ほたるこい》 小倉 朗



合唱作品の傑作
《ほたるこい》を新規掲載

ほたるこい

《東北地方のわらべうたによる九つの無伴奏女声合唱曲》の第5曲。
1958年に作曲された。

東北地方のわらべうた / 小倉 朗 作曲

Allegro ma non tanto ♩=160

p sempre

ほ ほ ほ たるこい あつ ちのみ ずは に がいぞ こつ ちのみ ずは

p sempre

ほ ほ ほ たるこい あつ ちのみ ずは に がいぞ こつ ちのみ

p sempre

ほ ほ ほ たるこい あつ ちのみ ずは に がいぞ こつ ちのみ

(教科書 P.58)

英語の歌

- 《Happy Birthday to You》 英語に加えて、韓・中・伊・独・仏語も掲載
《A Whole New World》
《Blowin' in the Wind》(風に吹かれて) ボブ・ディラン
《Imagine》 ジョン・レノン
《Seasons of Love》 ラーソン
《Swing Low, Sweet Chariot》 黒人霊歌

ミュージカル・ナンバーの新しい定番
《Seasons of Love》を新規掲載



Seasons of Love

1996年初演のミュージカル《レント》の挿入歌。
J. ラーソン 作詞・作曲 / 野田 学 編曲

♩=90 ぐらい

B[♭]add9 Am7 Gm7 Gm7/C F B[♭]add9 Am7

Five hun-dred twenty-five thou-sand six hun-dred min-utes, five hun-dred twenty-five thou-sand

(教科書 P.28)

イタリア語の歌

《Santa Lucia》(サンタ・ルチア) ナポリ民謡

《Bella ciao》(やあ 娘さん) イタリア民謡

《Caro mio ben》(いとしの わがきみ) ジョルダニー

《Nessun dorma》(誰も寝てはならぬ) プッチーニ

ナポリ語

《O sole mio》(我が太陽) カープア

イタリア語、ドイツ語、フランス語に親しめるよう
各言語の数字と早口言葉を掲載

原語歌詞の単語の意味と日本語訳を掲載

Caro mio ben, / credimi almen, いとしい 私の 恋人 私を信じてくれ、	
senza di te / languisce il cor. ～なしには あなた 弱り果てる (死に臨む) 心	
Il tuo fedel / sospira ognor. (定指詞) あなたの 忠実な人 ため息をつく いつも	
Cessa, crudel, / tanto rigor! やめてくれ むごい 多くの 厳格さ	

(教科書 P.33)

イタリア語で歌おう

発音 母音 日本語とは同じでないが、「u」は唇を丸く前に突き出すようにして発音する。 a e i o u ア エ イ オ ウ アクセント 各単語にはアクセントの付く母音が必ず1つあり、少し強く長めに発音する。アクセントは、後ろから2番目か3番目の母音に付くことが多い。 イタリア人 ジェラート 電話 italiano gelato telefono イタリア人 ジェラート テレフォン 主な注意すべき子音 l …舌先を上歯茎に当てたまま発音する。 r …舌先を震わせて巻き舌で発音する。 牛乳 ありがとう。 latte Grazie. ラッテ グラツィエ	音楽用語 音楽用語の多くはイタリア語で、その大部分が現在でも日常会話に用いられている。下の例文から音楽用語に使われている言葉を探そう。 今日気分がよい。 Oggi mi sento allegro. オッジ ミ セント アルレグロ 成長すれば、もっと分かるようになるよ。 Crescendo, capirai meglio. クレッシェンド カピライ メグリオ ほら、バス停があったよ！ Ecco, la fermata dell'autobus! エッコ ラ フェルマータ デッラウトバス マリアはとても優しい声をしている。 Maria ha una voce molto dolce. マリアー ア ウナ ヴォーチェ モルト ドルチェ
数字 0 zero ゼロ 1 uno ウーノ 2 due ドゥーエ 3 tre トレ 4 quattro クアットロ 5 cinque チンクエ 6 sei セイ 7 sette セッテ 8 otto オット 9 nove ノーヴェ 10 dieci ディエチ	早口言葉 Tre tigri contro tre tigri. トレ ティーグリ コントロ トレ ティーグリ 3頭のトラ対3頭のトラ。

(教科書 P.30)



ドイツ語の歌

《O Tannenbaum》(もみの木) ドイツ民謡

《Sandmännchen》(眠りの精) ブラームス

《Heidenröslein》(野ばら) シューベルト

《Heidenröslein》(野ばら) ヴェルナー

《Auf Flügeln des Gesanges》(歌の翼に) メンデルスゾーン

《An die Freude》(歓喜の歌) ベートーヴェン



フランス語の歌

《Sur le Pont d'Avignon》(アヴィニョンの橋の上で) フランス民謡

《Les Anges dans nos Campagnes》(荒れ野に御使い) クリスマス・キャロル

《Hymne à l'amour》(愛の讃歌) モノ

《Les Champs-Élysées》(オー・シャンゼリゼ) ウィルシュ、ディガン

《Habanera》(ハバネラ) ビゼー



その他の言語の歌

朝鮮半島の歌

《京畿アリラン》《半月》

中国の歌

《まつり花》《ねずみは米が好き》

フィンランドの歌

《Ievan Polkka》(イエヴァのポルカ)

インターネット
などを通して世界
中に広まった
フィンランド語
の歌《イエヴァ
のポルカ》を新
規掲載

イエヴァン ポルッカ
Ievan Polkka (イエヴァのポルカ)
 歌詞はフィンランドのサヴォ方言による。
 音楽グループ [Loituna] の演奏をきっかけに世界中に広まった。
 E. ケットゥネン 作詞/フィンランド民謡/野田 学 採譜・編曲
 ♩=66~116
 ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka
 pol pol pol pol pol pol pol pol pol pol
 Nuu - pu - ri - sta kuu - lu se po - lo - kan tah - ti, ja - la - ka - ni poh - jii kut - kut - ti, ka
 ナ ア プ リ スタ クー ル セ ポ ロ カン タハ タイ ヤ ラ カ ニ ポ ヲ ジイ クッ クッ タイ カ
 ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka - ti ka
 pol pol pol pol pol pol pol pol pol pol

(教科書 P.57)

手拍子

《クラッピング・カルテット第1番》長谷部匡俊

リズム譜を読む練習曲として、また、リズム・アンサングルの表現を工夫する曲としてなど、目的に合わせてさまざまに活用されています。

ギター

クラシック・ギターの魅力を生かせる教材を選びました。

《練習曲第1番 ハ長調》ソル

《練習曲 イ短調》カーノ

《Take Me Home, Country Roads》(カントリー・ロード) ダノフ、ニヴァート、デンヴァー

《いつも何度でも》木村 弓

クラッピング・カルテット第1番

2006年に発表。クラッピング(Clapping)とは手拍子のこと。

長谷部匡俊 作曲

♩ 116-126

(教科書 P.64)

リコーダー

《メヌエット ト長調》ペツォルト

《木星》ホルスト

合奏

《ジムノペディ第1番》サティ

《America》バーンスタイン

《ばらの花》岸田 繁 (合奏・歌)

《In だっどど》佐井孝彰

ミニマル・ミュージックの作曲家テリー・ライリーの代表作《In C》に着想を得た作品を新規掲載

和楽器（箏、篠笛、三味線、三線）

学校の実態に応じて楽器を選べるよう、箏、篠笛、三味線、三線の4種類を取り上げました。どの楽器も、すでに旋律を知っていて音を鳴らしながら探り弾きができる曲、楽器の魅力を味わえるやや難易度の高い曲を掲載し、楽器に初めて触れる生徒でも、無理なく取り組めるよう工夫しました。

三線

三味線

箏

篠笛

かごめ かごめ

流りザウ

鼓動の舞

(教科書 P.86-93)

楽器や奏法の説明を分かりやすくコンパクトに掲載

スモール・ステップの例（篠笛）

探り弾きしながら篠笛の音色を味わえる曲

《いしやきいも》《もういいかい》
《たこ たこ あがれ》《ほたるこい》



篠笛の表現力の豊かさを味わえる曲

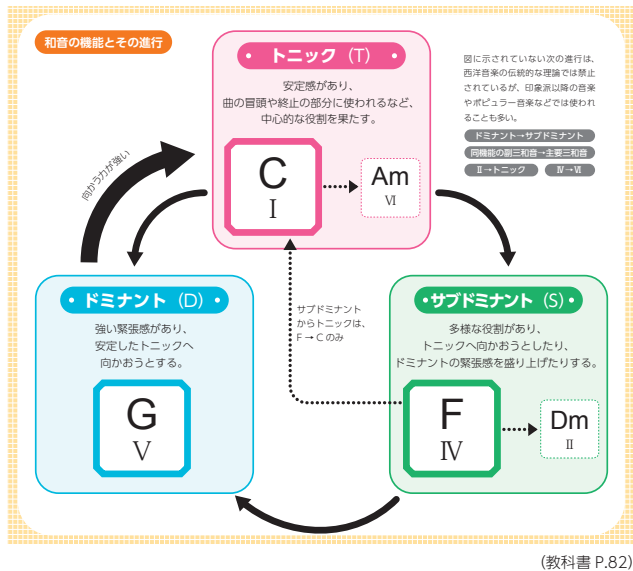
《荒城の月》《うさぎとかめ》



表現を工夫できる、やや難易度の高い曲

《鼓動の舞》

和音の機能とその進行を理解する



無理なく取り組めるようスモール・ステップを意識した紙面構成

和音進行を考える

和音進行を考えよう

1 音を確かめながら□に入る和音を下から選び、□に和音記号またはコード・ネームを、五線に音符を書こう。
ただし、ここでは西洋音楽の伝統的な理論で禁止されている進行と、同じ和音を連続して用いることはできないものとする。正解は複数ある。

八長調の和音

和音	コード・ネーム
C	I
Dm	II
F	IV
G	V
Am	VI

① C → □ → □ → C

② C → □ → □ → G

③ C → □ → C → □ → Am

(教科書 P.83)

和音と旋律でピアノ曲をつくる

和音と旋律でピアノ曲をつくろう

1 前半と後半の和音進行をそれぞれ下の例から選んで記入しよう。P.83 でつくった和音進行を使ってもよい。
2 拍子を決めて記入し、各和音の構成音を中心に旋律をつくらせて記入しよう。
3 速度、強弱、スラーやスタッカートなどを考えて記入し、旋律に表情を付けよう。

前半の和音進行で選ぶ

前半	後半
a I → IV ² → V ¹ → I	c I → VI → II → V ¹
b I → V ¹ → V ¹ → I	d I → V ¹ → I → V ¹

(教科書 P.84)

つくったピアノ曲をアレンジする

つくったピアノ曲をアレンジしよう

1 左ページでつくったピアノ曲を、下の「さまざまなアレンジ例」を参考にアレンジしよう。

さまざまなアレンジ例 (原曲は P.84 の作例①)

スラーやスタッカートで表情を付ける

速度を変える

拍子を変える

強弱を変える

(教科書 P.85)

その他の創作

- オノマトペを素材にミニマル・ミュージックをつくろう
- リズム・アンサンブルをつくろう
- 「おじぎのコード」をアレンジしよう
- 合奏教材《ジムノペディ第1番》《America》の楽器編成を考えよう

西洋音楽の鑑賞

好評をいただいている「西洋音楽史」をさらに充実させました。各時代の音楽的特徴を捉えやすい定番曲を厳選し、全30曲を鑑賞教材として掲載し、時代と作品との関連を分かりやすく示しました。音楽史は、当時の音楽の流行と関わりの深い文化的・歴史的背景にもしっかり触れることができるようにしています。

西洋音楽史の重要なトピックを豊富な図版とともに解説

各時代の音楽的特徴を理解しやすい定番曲

132

19世紀初頭～20世紀初頭

ロマン派①

18世紀末から19世紀初頭にかけて、ヨーロッパ各地で、近代的な市民社会が形成され、その文化が花開いた。その中で、市民階級の音楽が盛んになり、音楽の中心は教会や宮廷から、公開コンサートや私的なパーティーへと移るようになった。その中で、歌やピアノの演奏が好まれた。フリーランスとして活躍するようになった作曲家もその需要に応えて多くの作品を作り出し、楽譜出版も増加した。

市民階級の音楽

19世紀の音楽は、急速に成長した市民階級とともに発展した。音楽は、教会や宮廷だけでなく、公開コンサートや私的なパーティーでも楽しまれるようになり、そこでは歌やピアノの演奏が好まれた。フリーランスとして活躍するようになった作曲家もその需要に応えて多くの作品を作り出し、楽譜出版も増加した。

ピアノの表現力

音の強弱を表現できる鍵盤楽器「ピアノ」は18世紀前半に開発され、時代を遡るごとに音域や音量の拡大などの改良が加えられた。その豊かな表現力から、18世紀以降の西洋音楽において極めて重要な役割を担うようになった。

19世紀前半のピアノ(プレイエル社) ショパンが使用していたものとほぼ同じ。

ヴィルトゥオーソの登場

富裕な市民が集まり、芸術や学問、政治について語り合ったサロンでは、超絶的な演奏技術をもつ「ヴィルトゥオーソ」と呼ばれる天才的な演奏家も出てきた。ヴァイオリンではパガニーニ、ピアノではショパンやリストなどがその代表である。

サロンでピアノを演奏するショパン

さまざまな音楽ジャンルの発展

この時代には、歌やオペラ(132)の他、さまざまな音楽ジャンルも発展した。

ジャンル	特徴
交響曲	古典的な手法を引き継ぎながら、ベルリオーズ、メンデルスゾーン、シューマン、ブラームス、サン＝サーンス、マーラーなどが独自のスタイルを生み出した。
交響詩	標題を付し、文学や絵画の内容を音楽で表現したジャンルで、リスト以降、チャイコフスキー、サン＝サーンス、デュカス(133)、R.シュトラウス(134)などの作曲家によって多くの作品が作られた。
協奏曲	ヴィルトゥオーソの独奏を最大限に発揮できる独奏楽器が好まれた。ショパンやリスト、ラフマニノフ(135)のピアノ協奏曲、メンデルスゾーンやチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲、ドヴォルジャークのチェロ協奏曲など、より華麗で高い演奏技術を要する作品が作られた。
キャラクター・ピース	「短歌曲」「無言歌」「即興曲」などと呼ばれる自由な形式のピアノ曲も盛んにつくられた。
バレエ音楽	16世紀末以降にフランスで流行したバレエは、その後ロシアで目覚ましい発展を遂げ、中でもチャイコフスキーはバレエのための作品を多く残した。

ベルリオーズ (1803～1869)
フランス生まれ。文学や絵画の要素を音楽で表現したジャンルで、リスト以降、チャイコフスキー、サン＝サーンス、デュカス(133)、R.シュトラウス(134)などの作曲家によって多くの作品が作られた。代表作は《交響曲第4番》など。

メンデルスゾーン (1809～1847)
ドイツ生まれ。交響曲や室内楽曲において、古典的なスタイルを継承しながら、独自の発展を遂げた。代表作は《交響曲第3番》など。

サン＝サーンス (1835～1921)
フランス生まれ。明確な特徴的な音楽で、フランス音楽の発展に貢献した。代表作は《序奏とロンド・カプリチオーソ》など。

チャイコフスキー (1840～1893)
ロシア生まれ。ロマン派の技法を用いて、交響曲、協奏曲、バレエ音楽などを残した。代表作は《交響曲第4番》(白鳥の湖)など。

マーラー (1860～1911)
オーストリア生まれ。交響曲の巨匠として知られる。代表作は《交響曲第9番》(千人の交響曲)など。

各時代の音楽を理解するために重要な文化的・歴史的背景を掲載

各時代の知っておきたい主要な作曲家を紹介

自分自身の感性や経験を土台として、音楽を深く味わうための3つの視点を示しました。

- その音楽にはどのような音楽的特徴があるか
- その音楽を聴いてどのようなことを感じたか
- その音楽にはどのような背景があるか

これらを踏まえながら、ドヴォルジャーク作曲の交響曲第9番《新世界より》第2楽章を鑑賞します。

133

菩提樹 連作歌曲集《冬の旅》から

シュペルト

オーストリア生まれ。歌とピアノで詩の心情や情景を表現する歌曲のスタイルを確立し、600曲以上の歌曲を残した。他の代表作は歌曲集《美しい水車屋の娘》など。

《冬の旅》は、ミューラーによる同名の詩に基づいてつくられた。失恋した青年が旅を続ける様子を24曲にわたって描いている。第5曲《菩提樹》では、思いを寄せた恋人のいる町から旅立つとする青年の心情を歌っている。

3連符の連打による音楽

Mittig langsam 中より遅くなく

8小節目 歌と同じリズムによる伴奏

28小節目 リズムカルな分散和音による伴奏

菩提樹 行かぬ旅の道に
一本の菩提樹が立っている
僕はその木陰で夢を見ている
たぐいしの甘い夢を
僕はその木陰に抱かれたい
たぐいしの愛の言葉を
うれしいときも悲しいときも
ここに引き寄せられた

● 原詩の日本語訳を朗読して青年の心情を想像し、それがどのように音楽で表現されているかに注目しながら聴こう。
● ピアノ伴奏の変化に注目して聴き、それぞれがどのような情景を表しているのか考えて話し合おう。
● 《冬の旅》の他の曲を聴いて、自分の気に入った曲を見つけよう。

子供の情景

シューマン

ドイツ生まれ。詩情あふれるピアノや歌曲を多く残し、評論家としても活躍した。他の代表作は歌曲集《ミルツの夜》など。

全13曲からなるピアノ小品集である。それぞれに標題が付され、さまざまな子どもの世界が描写されている。

1 未知なる人々について

2 不思議なお話

3 無言歌

4 わだかまり

5 十分に幸せ

6 重大な出来事

7 トロイメライ(夢)

8 魔術のそとで

9 木馬の騎士

10 むきになって

11 夢がら

12 眠りに入る子供

13 詩は語る

第3曲《無言歌》の、スタッカート、アクセント、16分音符の多用によって軽やかな運動感を強調している。

第7曲《トロイメライ(夢)》 冒頭4小節の主旋律が少しづつ表情を変え、幻想的な響きをつくり出しながら繰り返される。

● 《無言歌》と《トロイメライ(夢)》では、それぞれどのような要素が曲の特徴付けられているのか考えて話し合おう。
● 《トロイメライ(夢)》の主旋律を歌ったリレーで弾いたりして聴き、表現の変化に注目しながら聴こう。
● 《子供の情景》の他の曲を聴いて、自分の気に入った曲を見つけよう。

(教科書 P.132-133)

音楽の聴き方に正解はなく、人それぞれの楽しみ方がある。しかし、聴き方を少し工夫すると音楽をより深く味わうことができる。下の図は、自分自身の感性や経験を土台に、音楽を深く味わうための3つの視点を示したものである。

その音楽には
どのような音楽的特徴があるか

声や楽器の音色
拍子や特徴的なリズム
旋律の特徴
音や旋律の動き
強弱やその変化
速度やその変化
楽曲の形式や構成
主題の反復、変換、対照
その他のさまざまな工夫

自分自身の
感性や経験

その音楽を聴いて
どのようなことを感じたか

楽しい 寂しい 懐かしい
不安 落着く 怖い
あるイメージが湧いてきた
誰かを思い出した
ある出来事を思い出した
体を動かしたくなった
元気が湧いてきた

その音楽には
どのような背景があるか

誰か、いつ、
どこで、何のためにつくった?
つくった人はどのような人生を送った?
他の芸術分野からの影響は?
その当時は、どのような社会だった?
その当時、音楽とはどのような方法で
伝播されていた?
どのような場面で演奏されていた?

1 ドヴォルジャーク作曲の交響曲第9番《新世界より》第2楽章を、下の解説を読みながら聴き、感じたことを書きこむ。

2 下の解説を読み、作品の音楽的特徴やつくられた背景などを理解したうえで再度聴き、感じたことを書きこむ。

(教科書 P.116)

大人気の鑑賞教材、ベートーヴェン作曲《交響曲第9番》第4楽章を引き続き掲載しています。今回の改訂では、バリトン独唱以降の譜例と歌詞を一つの見開きページにまとめました。

交響曲第9番 第4楽章 (A 27/28)

●1の「Freunde, nicht diese Töne...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●2の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●3の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●4の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●5の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●6の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●7の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●8の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●9の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

●10の「Freunde, wir haben Göttergötzen...」の歌詞は、ベートーヴェンが死後、友人らによって完成された。そして、この曲は、人類の歴史の中で最も偉大な作品の一つとして、世界中の人々に愛され続けている。

(教科書 P.128-129)

オペラの世界

バロック時代に生まれたオペラは、18世紀の時代に黄金期を迎えた。各派の作曲家はそれぞれの方法でドラマと音楽の融合を目指し、個性豊かな世界を表現した。

椿姫 (La Traviata) 1852年作曲

「人生は楽しみとともにある！」(Viva la vita!)

「愛を知らないうちは...」(Non ho l'amore)

カルメン (Carmen) 1875年作曲

「もし私を愛してくれなくても、私のほから愛するわ！」(Si tu m'aimes ou non, je t'aime)

ヴァルキューレ (Die Walküre) 1876年作曲

「笑うのよ！たとえ困難や苦悩に苛まれても」(Lach, du dich! Ob dich die Sorgen und die Sorgen quälen)

トゥーランドット (Turandot) 1926年作曲

「続の名前は...愛です！」(Il nome è... l'amore)

(教科書 P.138-139)

現在も人気の高い4つのオペラ作品を、迫力のある舞台写真とともに紹介しています。

表現教材で扱っている以下の3曲に関連した鑑賞教材を掲載しました。

〈大地讃頌〉⇔《土の歌》

〈America〉⇔《ウエスト・サイド物語》

〈Seasons of Love〉⇔《レント》

混声合唱とオーケストラのためのカンタータ 土の歌 (Cantata "The Songs of the Land") 1962年作曲

佐藤 真 (Shin Sato)

ミュージカル ウェスト・サイド物語 (West Side Story) 1957年作曲

バーンスタイン (Leonard Bernstein)

ミュージカル レント (Rent) 1996年作曲

ラーソン (Jonathan Larson)

このミュージカルは、19世紀のパリに住む芸術家たちの青春を描いたプッチーニのオペラ《ラ・ボエーム》の舞台を、20世紀後半のニューヨークに置き換えるという構想のもとにつくられた作品である。マイノリティー、麻薬中毒、HIVなどの社会問題を題材に、現代の都市に生きる若者たちの暮らしが描かれている。

●作品を鑑賞して、劇中で描かれた社会問題について調べよう。

(教科書 P.144-145)

世界の諸民族の音楽

世界の諸民族の音楽では、さまざまな視点で世界の音楽の多様性に触れることができるよう、以下の4つのアプローチを用意しました。

「世界のさまざまな音楽」…さまざまな国や地域から21種の音楽文化や楽器を紹介

「人間と音楽の多様な関わり」…「信仰と音楽」「物語と音楽」という2つのテーマで世界各地の音楽を紹介

「ジャワ・ガムランについて学ぼう」…楽器、音楽の構造、社会との関わりについて深く学習

「音楽旅行記 地球の裏側の音楽を求めて ポリビア」…音楽文化と人々の暮らしとの関わりにも注目

音楽の多様性を視覚的にも味わえる紙面構成

世界のさまざまな音楽

世界には、現在広く親しまれている西洋音楽の拍子や音階に当てはまらない音楽、体の動きと分ちがたく結び付いた音楽、地声・鼻声・息の混ざった声を用いる音楽など、さまざまな音楽が存在する。それぞれの音楽においてどのようなことが大切にされているのか、その背景にはどのような文化があるのかを追求し、その深く豊かな世界への一歩を踏み出そう。



①ブルガリアの民謡歌手 (ブルガリア)

農村の女性たちに伝わる民謡を、20世紀半ばに舞台用に洗練させ、世界の注目を集めるようになった。地声の響きによる独特の音の重なりが特徴。



②バンドラウラ (ウクライナ)

数千年の歌を両手で弾きながら演奏する。かつては目の不自由な男性が民謡の歴史や英雄譚を歌いながら演奏していたという。



③サマ・メ・サマ (トナカ族、モロコシ)

低い声と同時に、口や舌の形などを変えて音のような高音を出す発声法。生活の中の合図などに使われていたが、20世紀半ば以降、娯楽を歌うスタイルが定着した。



④バンジョー (アメリカ合衆国など)

アメリカに連れてこられたアフリカ人奴隷が、故郷の楽器の音を出しに生み出した楽器。黒人にのみならず白人にも人気で「1890年代のジャズ」を通じて世界的に、カントリー・ミュージックにも取り入れられて定着した。



⑤カタジュジャク (イヌイットの民謡) (カナダ)

呼吸器や喉を震らす音などを用いて動物の鳴き声や自然の音をまねる歌謡。女性2人が向かい合って歌い、先に歌ったり、歌のそやめたりしたほうが負けという遊びでもある。



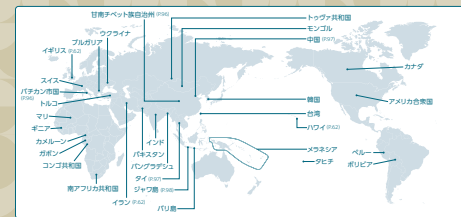
⑥バグパイプ (スコットランド、インドなど)

袋にためた空気を、袋に取り付けた複数の管に送り込んで演奏する。旋律を演奏するための管以外に、「ドローン」と呼ばれる一定の音高を鳴らし続けるための管をもつものが多い。



⑦メヘテル (トルコ)

オスマン帝国時代の音楽。ティンバリの元音(キョス)、木管楽器(ズルナ)、大太鼓(ダヴル)、シンバル「ジル」など。2拍子組の太鼓「チャカール」などを用いる。西洋音楽の行進曲にも大きな影響を与えた。



世界地図に楽器の分布を示す。ヨーロッパにはバイオリン、ギター、ピアノなど。アジアにはサitar、タムラなど。アフリカにはムンディラ、クンバなど。南アメリカにはバンジョー、ギターなど。オーストラリアにはディジュリ・ダンスなど。南太平洋にはコンガ、カホンなど。南アジアにはサitar、タムラなど。南アメリカにはバンジョー、ギターなど。オーストラリアにはディジュリ・ダンスなど。南太平洋にはコンガ、カホンなど。南アジアにはサitar、タムラなど。



⑧台湾先住民の音楽 (台湾)

台湾には十数種の先住民があり、それぞれに独自の歌謡法が伝わるが、異なる音階の地声を重ね合わせるスタイルは、多くの部族に共通している。彼らの歌は、通訳無し、仮歌、祭りなどに結び付いている。

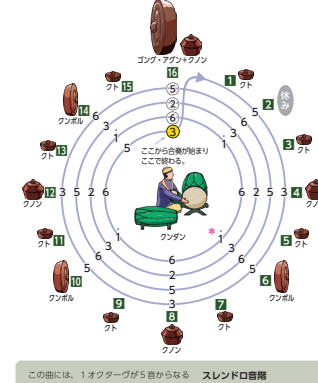


⑨韓国の宮廷音楽 (韓国)

中国伝来の祭礼楽(雅楽)と琴楽(琴楽)、韓国固有の祭礼楽(祝祭楽)からなる。指揮者に当たる執事(正人)が、6枚の板の片端を打って打楽器「拍」を打ち、音楽の進行を示す。

(教科書 P.94-95)

ガムラン音楽の構造を理解しやすいよう、視覚的に提示



この図には、1オクターブから音階なる「スレンドロ音階」が示されている。右にその音階の音高を示す。実際の音階は楽器の音階によって異なり、ガムラン全体で7オクターブの音域をカバーしている。

スレンドロ音階

2 3 5 6 1

①～⑥は拍を表す。

クンダン[3]の合図で始まり、*印の音からボナン・パロンが時計回りに前奏を①→②→③→④→⑤→⑥と演奏する。合奏は、最後の拍⑥から始まり、循環の輪を回すように、最後の拍⑥で終わる。

螺旋の外側には、曲の枠組みをつくるゴング類[1]が拍ごとに示されている。最低音のゴング・アグンが、16拍からなる周期の16拍目に打たれ、1周期を4等分する拍に少し低い音のクノンが打たれる。クノンとクノンの間の拍にさらに低い音のクンボが打たれるが、ゴング・アグンが打たれた直後は休み、残された間隔の拍をクツで埋めていく。

螺旋上の数字は、[2]の楽器によって演奏される骨格旋律の音の高さを表す。

図には示されていないが、[4]の楽器が、骨格旋律の音を埋めながら、変奏旋律やリズムを演奏する。

(教科書 P.99)

暮らしの中にある音楽文化を旅行記にして紹介

1日目



ポリビアまでの道のり

中心都市ラパスの風景

チチカ湖にて (筆者)

日本から飛行機を2回乗り継ぎ、40時間かけて到着したのは、ポリビアの中心都市ラパス。標高3700mで空気が薄くて息が苦しい。こんなところで笛を吹いたらすぐに息が切れてしまう気がする…。街で見つけた楽器屋さんで「イタラケを見に行きたい」と伝え、チチカ湖方面行きのバスに乗れと教えてくれた。

バスは日本製の中古車で、チチカ湖沿岸を走っていく。車内では音楽が流れていて、運転手にタイトルを尋ねると、恋人が戻ってこない悲しみを歌った「チューニョの花が咲く頃」という歌のこと。「チューニョの花」ってどんな花だろう？

《チューニョの花が咲く頃》

Si tus pañes ya me e dan, Es por mi ma-la cul-pa. Si has

5時間かけて村に着く。村の人に旅の目的を話すとびっくりしていたけれど、温かく迎えてくれた。しかし、イタラケは年に数回のお祭りの日にしか演奏しないと。残念に思ったのもつかの間、なんと2日後が、ちょうどそのお祭りの日だった！

その晩、村の人がおいしいスープを作ってくれた。何のスープか尋ねると、答えはチューニョ！どうやら「チューニョ」とは冷凍乾燥ジャガイモのことらしい。一度冷凍乾燥させたジャガイモには花は咲かない。バスで聞いたあの歌は、悲しく、なんともやり切れない歌だったのだ。

隣国のペルーから旅人が来ることはときどきあるけれど、日本から来る人は珍しい！

(教科書 P.100)

日本の伝統音楽

日本の伝統音楽の主な特徴、各種目の成立時期や概要を学ぶためのページを用意しました。

日本の伝統音楽の主な特徴をコンパクトに解説

各種目の概要を魅力的な写真とともに掲載



(教科書 P.102-103)

雅楽、能、歌舞伎の学習では、実際に声を出したり、楽器で演奏したりする活動を掲載しました。各種目における代表的な旋律やリズムを覚えた後に鑑賞することで、実感を伴いながら各種目の音楽の特徴を学ぶことができ、鑑賞活動がさらに有意義なものになります。



体験した活動に関連する 作品の紹介

(教科書 P.104-109)

……しょうが
唱歌を唱える活動を通じて
主体的な鑑賞活動を実現

日本各地の民俗芸能については、27都道府県の郷土芸能を写真とともに紹介しています。



(教科書 P.110-112)

音楽って何だろう？

音楽とは何か——。

この問いに正解はありません。

しかし、さまざまな視点からこの問いに向き合うことは、音楽の奥深さを知るための道へとつながります。

また、自分が知っているものとは違う音楽のあり方に出会うことは、おもしろいだけでなく、

他者の考えや文化を尊重するための第一歩にもなります。

この問いは、この教科書全体に通底するコンセプトでもあります。

音楽って何だろう？

絵で見る音楽

ポピュラー音楽探求

リズム

和音の進行って何？

人間と音楽の多様な関わり（信仰と音楽／物語と音楽）

音楽を深く味わう

宮沢賢治と音楽

(教科書 P.2-3)

What is music? おんがくって何だろう？

音楽とは、人間の心を動かすもの。 — 孔子

音楽とは、音を食う動物が知覚する。 — アウグスティヌス

音楽とは、人間が経験した音である。 — ジョン・ブラッキング

音楽は、耳を揺るがす行為。音楽家の仕事。 — 坂本龍一

音楽とは、風の笛を吹く。 — 山田洋次

音楽とは、言葉にできない。 — サザン・ベアーズ

音楽とは、自分を表現する。 — 小島よしお

音楽とは、自分を表現する。 — 若田光一

音楽とは、心を動かす。 — 山田洋次

音楽とは、言葉にできない。 — サザン・ベアーズ

音楽とは、自分を表現する。 — 小島よしお

音楽とは、自分を表現する。 — 若田光一

音楽って何だろう？——この問いに答えることは容易ではない。その答えは、時代、文化、言語によって、あるいは人によってさまざまだからである。下のワークシートを使って、自分が音楽をどのように捉えているか、確認しよう。

次の①～④は、音楽だといえるだろうか。あなたが考える「音楽」のイメージにぴったり当てはまる場合は○、全く当てはまらない場合は◎として、それぞれに○を付けよう。また、その理由を書こう。

例	理由
A 流の音	○
B ウグイスの啼き声	○
C 東京の雑踏の音	○
D 風鈴の音	○
E 学校のチャイム	○
F 雨音	○
G 応答するときの三三七拍子	○
H 「もういいかい」「まあだよ」	○
I 楽器	○

人間にとって、音楽にはどのような機能があるか、3つ書こう。また、それぞれの具体例を挙げよう。

機能	具体例
①	
②	
③	

STEP1とSTEP2の回答を踏まえ、「音楽とは何か」に対する自分なりの考えをまとめよう。

音楽とは、

である。

考えを深められるよう、さまざまな分野で活躍する人々の回答を掲載

自分が音楽をどのように捉えているか確認するためのワークシート

宮沢賢治と音楽

音や音楽にあふれた文学作品を多く残した宮沢賢治は、当時最新のレコードを集めて、積極的に西洋音楽に親しんでいました。賢治が聴いたとされる楽曲の中から教科書で扱っているものを紹介しています。また、彼の作品に登場するオノマトペや楽曲のタイトル、自ら作詞・作曲した歌《星めぐりの歌》を掲載しました。

(教科書 P.158-159)

宮沢賢治と音楽

宮沢賢治は、音楽が大好きで、多くのレコードを集めて聴いていました。彼の作品に登場する楽曲や、自ら作詞・作曲した歌を紹介します。

宮沢賢治の楽曲一覧

楽曲名	ジャンル	備考
星めぐりの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
春の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雪の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雨の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
風鈴の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雨音の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
三三七拍子の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
もういいかいの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
まあだよの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
楽器の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲

宮沢賢治の楽曲一覧

楽曲名	ジャンル	備考
星めぐりの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
春の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雪の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雨の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
風鈴の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
雨音の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
三三七拍子の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
もういいかいの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
まあだよの歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲
楽器の歌	童謡	宮沢賢治が作詞・作曲した楽曲

令和8年度『高校生の音楽1』掲載曲一覧

曲 名		作 曲
発声・ボイス	翼をください	村井邦彦
	練習曲第1番	G. コンコーネ
	魔法みたいに	寺尾紗穂
	ひまわりの約束	秦 基博
日本語の歌	花	滝 廉太郎
	夏の思い出	中田喜直
	赤とんぼ	山田耕作
	冬景色	文部省唱歌
英語の歌	この道	山田耕作
	翼	武満 徹
	ほしと たんぼ	中田喜直
	さびしいカシの木	木下牧子
イタリア語の歌	Happy Birthday to You	P.S.ヒル、M.J.ヒル
	A Whole New World	A. メンケン
	Blowin' in the Wind(風に吹かれて)	B. ディラン
	Imagine	J. レノン
ドイツ語の歌	Seasons of Love	J. ラーソン
	Santa Lucia(サンタ・ルチア)	ナポリ民謡
	Bella ciao(やあ 娘さん)	イタリア民謡
	Caro mio ben(いとしの わがきみ)	G. ジョルダニー
フランス語の歌	Nessun dorma(誰も寝てはならぬ)	G. プッチーニ
	'O sole mio(我が太陽)	E.d. カープア
	O Tannenbaum(もみの木)	ドイツ民謡
	Sandmännchen(眠りの精)	J. プラームス
朝鮮半島・中国	Heidenröslein(野ばら)	F. シューベルト
	Heidenröslein(野ばら)	H. ヴェルナー
	Auf Flügeln des Gesanges(歌の翼に)	F. メンデルスゾーン
	Sur le Pont d'Avignon(アヴィニョンの橋の上で)	フランス民謡
合唱・アカペラ	Les Anges dans nos Campagnes(荒れ野に御使い)	クリスマス・キャロル
	Hymne à l'amour(愛の讃歌)	M. モノ
	Les Champs-Élysées(オー・シャンゼリゼ)	M. ウィルシュ、M. ディガン
	Habanera(ハバネラ)	G. ビゼー
ギター	경이아리랑(京畿アリラン)	朝鮮半島民謡
	반달(半月)	尹 克榮
	茉莉花(まつり花)	中国民謡
	老鼠爱大米(ねずみは米が好き)	楊 臣剛
リコー	ハルモニア・ステップス	佐井孝彰
	Viva la musica(音楽バンザイ)	M. プレトーリウス
	Dona nobis pacem(平和をわれらに)	作曲者不明
	故郷	岡野貞一
合奏	An die Freude(歓喜の歌)	L.v. ベートーヴェン
	大地讃頌	佐藤 真
	Swing Low, Sweet Chariot	黒人霊歌
	Ivan Polka(イエヴァのポルカ)	フィンランド民謡
三味線	ほたるこい	小倉 朗
	In どっどど	佐井孝彰
	クラッピン・カルテット第1番	長谷部匡俊
	練習曲④～⑥	野田 学
三線	練習曲第1番 八長調	F. ソル
	練習曲 イ短調	A. カーノ
	Take Me Home, Country Roads(カントリー・ロード)	B. ダノフ、T. ニヴァート、J. デンヴァー
	いつも何度でも	木村 弓
箏	メヌエット ト長調	C. ペツォルト
	木星	G. ホルスト
	ジムノペディ第1番	E. サティ
	America	L. バーンスタイン
箏	ばらの花	岸田 繁
	虫づくし	作者不明
	さくらさくら	日本古謡
	箏曲(六段の調)から(初段)	(伝)八橋検校
箏	いしやきいも	
	もういいかい／たこ たこ あがれ／ほたるこい	わらべうた
	荒城の月	滝 廉太郎
	うさぎとかめ	納所弁次郎
箏	鼓動の舞	西川浩平
	かごめ かごめ	わらべうた
	金毘羅船々	香川県民謡
	島唄	宮沢和史
箏	渡りザウ	沖縄県民謡
	ていんさぐぬ花	沖縄県民謡

令和4年度版から削除した曲

【歌唱】黒い猫が欲しかった／平原の魂／アヴェ マリア／君を愛す(優しき愛)／乾杯の歌／私を泣かせて／かつて木陰は／荒城の月(同三)／時の旅人／Amazing Grace／アヴェ ヴェルム コルプス／カントリー ロード(同二)／Tonight／Oh Happy Day 【器楽】Happy Birthday To You／ホローボによるリズムゲーム／威風堂々／Imagine

世界のさまざまな音楽	世界のさまざまな音楽
	①ブルガリアの女声合唱(ブルガリア) ②バンドゥーラ(ウクライナ) ③パグパイプ(ヨーロッパ、インドなど) ④メヘテル(トルコ) ⑤ヨーデル(スイスなど) ⑥バカ族の歌唱(カメルーン、コンゴ共和国、ガボンなど) ⑦カッワリー(インド、パキスタン、バングラデシュ) ⑧バラフォン(ギニア、マリなど) ⑨イシカタミヤ(南アフリカ共和国) ⑩混声合唱(ヨーロッパなど) ⑪ホームイ／ホーミー(トゥヴァ共和国、モンゴルなど) ⑫パンジョー(アメリカ合衆国など) ⑬カタジュジャク(イヌイットの喉歌)(カナダ) ⑭台湾先住民の合唱(台湾) ⑮韓国の宮廷音楽(韓国) ⑯シタール(北インド) ⑰ケチャ(バリ島) ⑱パンパイプ(メラネシアなど) ⑲吹奏楽(ヨーロッパなど) ⑳ヒメネ・タラヴァ(タヒチ) ㉑フォルクローレ(ペルー、ボリビアなど)
	音楽って何だろう？ 人間と音楽の多様な関わり
	信仰と音楽：仏教(声明)／チベット仏教(チベット声明)／キリスト教(グレゴリオ聖歌)／ヒンドゥー教(バジャン)／イスラム教(アザーン) 物語と音楽：カタカリ(インド)／コーン(タイ)／京劇(中国)／グリオ(西アフリカ)／パレエ(ヨーロッパ)／ミュージカル(アメリカなど)／映画音楽
世界の諸民族の音楽	ジャワ・ガムランについて学ぼう
	《ランチャラン・マニャルセウ》
	音楽旅行記 地球の裏側の音楽を求めて ボリビア
	イタラケの音楽／《チューニョの花が咲く頃》
鑑賞	音楽って何だろう？ リズム
	わらべうた(日本)／バラッド(イギリス)／アーヴァーズ(イラン)／メレ・オリ(ハワイ)／行進曲(ヨーロッパ)／メヌエット(ヨーロッパ)／タール(北インド)／アクサク(トルコなど)／ボリリズム
	雅楽に親しもう 舞楽《陵王》《納言利》／国風歌舞《御神楽》《東遊》
	能の音楽に親しもう 能《安宅》《高砂》《井筒》《羽衣》／狂言《棒縛》
日本音楽	歌舞伎の音楽に親しもう 歌舞伎《勧進帳》《矢の根》《京鹿子娘道成寺》
	日本各地の民俗芸能
	①アイヌの古式舞踊(北海道) ②八戸のえんぶり(青森県) ③西馬音内の盆踊り(秋田県) ④黒川能(山形県) ⑤日立風流物(茨城県) ⑥催馬楽神楽(埼玉県) ⑦佐原の大祭(千葉県) ⑧チャッキラコ(神奈川県) ⑨綾子舞(新潟県) ⑩跡部の踊り念仏(長野県) ⑪遠江森町の舞楽(静岡県) ⑫越中の稚児舞(富山県) ⑬水海の田楽能舞(福井県) ⑭祇園祭(京都府) ⑮勝手神社の神事踊(三重県) ⑯題目立(奈良県) ⑰那智の田楽(和歌山県) ⑱備中神楽(岡山県) ⑲大元神楽(島根県) ⑳安芸のはやし田(広島県) ㉑綾子踊(香川県) ㉒西相谷の神代踊(徳島県) ㉓唐津くんち(佐賀県) ㉔幸若舞(福岡県) ㉕菊池の松囃子(熊本県) ㉖高千穂の夜神楽(宮崎県) ㉗多良間の豊年祭(沖縄県)
	日本の音階／民謡のリズム様式
西洋音楽	ソーラン節(北海道)／よさこい節(高知県)／ひえつき節(宮崎県)／谷茶前(沖縄県)／八木節(群馬県・栃木県)／江差追分(北海道)
	曲 名
	作曲
	交響曲第9番《新世界より》第2楽章
ボコーラ音楽	ドヴォルジャーク
	オルガナム《生誕のアレルヤ》
	ペロティヌス
	《教皇マルチェルス》のミサ曲
西洋音楽	パレストリーナ
	《麗しのアマリッリ》
	カッチーニ
	《調和の霊感》から第8番 第1楽章
西洋音楽	ヴィヴァルディ
	《無伴奏チェロ組曲第1番》から《前奏曲》
	J.S. バッハ
	コラール《主よ、人の望みの喜びよ》
西洋音楽	J.S. バッハ
	弦楽四重奏曲第38番《冗談》
	ハイドン
	交響曲第40番 ト短調 第1楽章
西洋音楽	モーツァルト
	交響曲第9番 第4楽章
	ベートーヴェン
	《菩提樹》
西洋音楽	シューベルト
	《子供の情景》
	シューマン
	ポロネーズ第6番《英雄》
西洋音楽	ショパン
	《ラ・カンパネラ》
	リスト
	《愛の夢》第3番
西洋音楽	リスト
	《聖ヨハネ祭前夜の禿山》
	ムソルグスキー
	交響詩《魔法使いの弟子》
西洋音楽	デュカス
	オペラ《椿姫》
	ヴェルディ
	オペラ《カルメン》
西洋音楽	ビゼー
	オペラ《ヴァルキューレ》
	ヴァーグナー
	オペラ《トゥーランドット》
西洋音楽	プッチーニ
	《牧神の午後への前奏曲》
	ドビュッシー
	《水の戯れ》
西洋音楽	ラヴェル
	パレエ組曲《火の鳥》から《凶悪な踊り》
	ストラヴィンスキー
	《4分33秒》
西洋音楽	ケージ
	オペラ《夕鶴》
	團 伊玖磨
	《シンフォニア・タプカーラ》
西洋音楽	伊福部 昭
	混声合唱とオーケストラのためのカンタータ《土の歌》
	佐藤 真
	ミュージカル《ウエスト・サイド物語》
西洋音楽	バーンスタイン
	ミュージカル《レント》
	ラーソン
ボコーラ音楽	ゴスペル／ブルース／ジャズ／カントリー／R & B／ロック／レゲエ／ラテン／ソウル／フュージョン／ファンク／ヒップ・ホップ／EDM

二次元コードコンテンツ

充実した学習をサポートするさまざまな二次元コードコンテンツを約250点用意しました。歌唱教材のピアノ伴奏、外国語曲の原語歌詞の朗読やリズム読み、器楽教材の範奏動画はもちろん、西洋音楽、世界の諸民族の音楽、日本音楽の鑑賞に役立つ動画などを豊富に収録しています。

歌唱

ピアノ伴奏 ▶

ピアノ伴奏

0:00 / 3:35

歌唱教材は
全曲に伴奏音源あり！

原語歌詞の朗読・リズム読み ▼

《Heidenröslein》（野ばら）の朗読



《Happy Birthday to You》のリズム読み

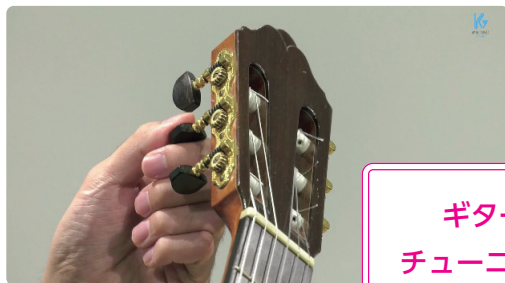


外国語歌曲は、朗読やリズム
読みで、ネイティブの発音を
確認・練習できます！

ご希望の
多かった
リズム読みを
新設！

器楽

ギターのチューニング



三味線の奏法



楽器の奏法 ▶

ギターや和楽器には
チューニングや奏法などの
解説動画を用意しました。

《練習曲第1番 八長調》範奏



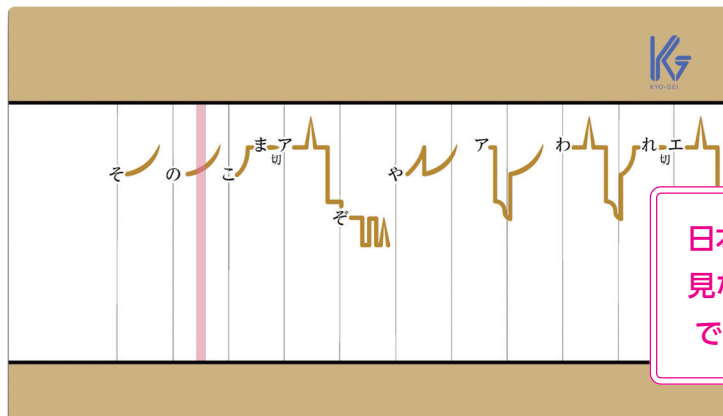
範奏動画 ▶

ギターの演奏動画には
手元のアップあり！
弾き方の確認ができます。

※ここに掲載されているコンテンツの画像は開発中のものです。内容やデザインなどは変更になる場合があります。

鑑賞

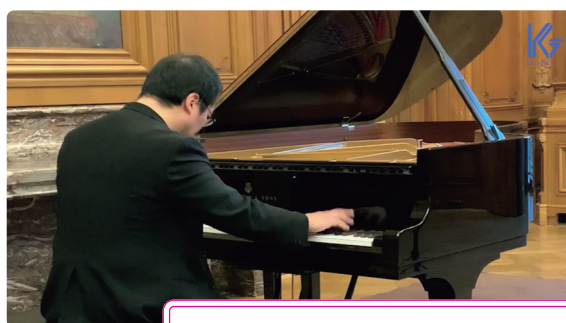
雅楽《其駒》の手本



日本音楽の手本動画 ▶

日本音楽の鑑賞は、絵譜を見ながら音源を聴ける動画で手厚くサポートします。

〈ラ・カンパネッラ〉演奏



鑑賞動画 ▶

ジャワ・ガムランの解説



西洋音楽や世界の諸民族の音楽の動画も用意しています。

二次元コードコンテンツ一覧

こちらから、実際のコンテンツをご視聴いただけます。



ピアノ伴奏音源	Sur le Pont d'Avignon (アヴィニョンの橋の上で)	O Tannenbaum (もみの木)	金毘羅船々
翼をください	Les Anges dans nos Campagnes (荒れ野に御使い)	Sandmännchen (眠りの精)	渡りザウ
練習曲第1番	Hymne à l'amour (愛の讃歌)	Heidenröslein (野ばら：シューベルト)	ていんさぐぬ花
魔法みたいに	Les Champs-Élysées (オー・シャンゼリゼ)	Heidenröslein (野ばら：ヴェルナー)	日本音楽の手本動画
ひまわりの約束	Habanera (ハバネラ)	Auf Flügeln des Gesanges (歌の翼に)	陵王／其駒
楽譜を読もう	경기아리랑 (京畿アリラン)	Sur le Pont d'Avignon (アヴィニョンの橋の上で)	呂中干／高砂／羽衣
花	반달 (半月)	Les Anges dans nos Campagnes (荒れ野に御使い)	寄せの合方／鈴太鼓
夏の思い出	茉莉花 (まつり花)	Hymne à l'amour (愛の讃歌)	鑑賞動画
赤とんぼ	老鼠爱大米 (ねずみは米が好き)	Les Champs-Élysées (オー・シャンゼリゼ)	ルーパク・タールの手拍子
冬景色	ハルモニア・ステップス	Habanera (ハバネラ)	イエリ
この道	Viva la musica (音楽バンザイ)	An die Freude (歓喜の歌)	バンドゥーラ
翼	Dona nobis pacem (平和をわれらに)	合唱パート別音源	メレ・オリ
ほしと たんぼぼ	故郷	ハルモニア・ステップス	アザーン
さびしいカシの木	An die Freude (歓喜の歌)	器楽の演奏サポート動画	ジャワ・ガムラン
Happy Birthday to You	大地讃頌	In どっどど	イタラケのお祭り
Blowin' in the Wind (風に吹かれて)	練習曲A～E	ばらの花	ポロネーズ第6番《英雄》
Imagine	木星	器楽の解説・演奏動画	ラ・カンパネッラ／愛の夢 第3番
Seasons of Love	発音練習動画	ギター (構え方・チューニング・TAB譜の読み方など)	その他資料
Santa Lucia (サンタ・ルチア)	イタリア語で歌おう	箏 (柱の立て方・調弦・爪の当て方など)	音楽って何だろう？ さまざまな回答
Bella ciao (やあ 娘さん)	ドイツ語で歌おう	篠笛 (構え方・指孔のふさぎ方など)	音楽って何だろう？ ワークシート
Caro mio ben (いとしの わがきみ)	フランス語で歌おう	三味線 (ばちの持ち方・構え方・奏法)	魔法みたいに：作者のメッセージ
Nessun dorma (誰も寝てはならぬ)	朗読・リズム読み動画／音源	三線 (楽器の解説・構え方と奏法)	ひまわりの約束：作者のメッセージ
'O sole mio (我が太陽)	Happy Birthday to You	箏奏動画	音楽って何だろう？ ポピュラー音楽探求
O Tannenbaum (もみの木)	Santa Lucia (サンタ・ルチア)	練習曲第1番 八長調	A Whole New World：オーケストラ伴奏
Sandmännchen (眠りの精)	Bella ciao (やあ 娘さん)	練習曲 イ短調	音楽って何だろう？ リズム
Heidenröslein (野ばら：シューベルト)	Caro mio ben (いとしの わがきみ)	箏曲《六段の調》から〈初段〉	コード表：実演
Heidenröslein (野ばら：ヴェルナー)	Nessun dorma (誰も寝てはならぬ)	鼓動の舞	日本各地の民俗芸能
Auf Flügeln des Gesanges (歌の翼に)	'O sole mio (我が太陽)	かごめ かごめ	著作権

指導書

セット内容 定価未定

研究資料編

授業の流れの例や、指導のヒントなど、授業を多角的にサポートする資料を充実させています。各教材の詳しい解説はもちろん、西洋音楽史や日本音楽史の基礎知識の確認に最適な資料も収録しています。

楽譜資料編

歌唱教材の伴奏譜の他、簡易伴奏譜や移調譜、別の編曲なども取り上げ、学校の実態に対応できるよう配慮しています。また、教科書の教材に関連した参考曲や、鑑賞教材の楽譜も掲載しています。

指導用・鑑賞用CD

歌唱と器楽の教材の範奏、原語歌詞の朗読、ピアノ伴奏、鑑賞教材の音源を収録しています。

カトカトーン

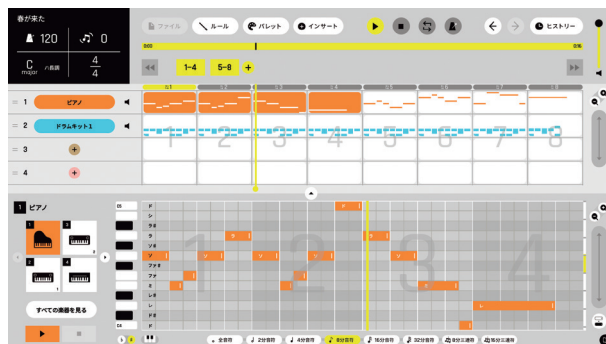
こちらから、
詳しい説明をご覧くださいませ。



高音質なサウンドの音楽制作ができる、無料の Web アプリケーションを開発しました。制作した音楽を保存して学習支援ソフトウェアで共有することができます。個別最適な学びに対応した質の高い ICT 活用で、充実した創作活動を実現します。



楽しく感覚的に操作できる
初心者でも分かりやすい設計



視覚的に分かりやすく
楽曲の構造を分解・分析

教師用 WEB コンテンツ

さらに、学習を支援するコンテンツを用意しました。ホームページから自由にご利用いただくことができます。

- 教科書の二次元コードコンテンツへのリンク
- カトカトーンのサンプルファイル (ktk)
- 各教材のワークシート (Word・PDF)
- 各教材のテスト (Word・PDF)
- 教科書掲載曲の動画や音源を集めた YouTube などのプレイリストへのリンク

※ここに掲載されている内容は現在準備中です。内容が変更になる場合があります。

検討の観点別に見た特色

	観 点	教科書の特色
範 囲	●取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標及び内容によっているか。	●幅広いジャンルから厳選された教材によって必要な内容が十分に扱われており、音楽科の目標を達成するという観点から極めて適切なものとなっている。
程 度	●教材は、生徒の心身の発達段階や能力の実態に適應しているか。	●歌唱教材においては生徒の感性の発達段階に応じた楽曲を、器楽教材においては技術的に平易な楽曲を取り上げている。創作教材においては、生徒が取り組みやすい内容で、活動の手順を具体的に示している。また、鑑賞教材においては鑑賞のポイントを明確に示すなど、生徒の能力の実態に即した適切な内容になっている。
内 容	●教材の選択及び扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●育成を目指す資質・能力の三つの柱を踏まえて、基礎的・基本的な学力の定着について適切な配慮がなされているか。 ●説明文やイラスト、写真などは、学習指導を進めるうえで適切であるか。 ●「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、配慮や取り組みはなされているか。 ●我が国や郷土の伝統音楽及び音楽文化に対する配慮がなされているか。	●明確な学習の観点のもと、幅広く変化に富んだ学習活動を行うことのできる教材が用意されており、生徒が、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することができるとともに、音楽の多様性を理解し、音楽的な見方・考え方を働かせ、音楽のよさや美しさを自ら味わい、音楽文化に親しむ態度を養うことができるよう配慮されている。 ●教材の内容は、三つの柱（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」）と相互に関連付けられており、さまざまな参考資料を収録して、基礎的・基本的な内容を学習できるよう工夫されている。また、鑑賞においては楽曲の構成や文化的・歴史的背景が分かりやすく解説されており、確実に学習活動が進められるよう配慮されている。 ●説明文は平易な言葉で書かれており、その配置も工夫されている。 ●イラストや写真の取り上げ方はアイデアにあふれ、音楽的な見方・考え方の育成や知的理解の深化に配慮されている。 ●教材には、表現する際のポイントや、音楽の背景にある社会や文化についての解説が設けられており、表現の工夫や音楽の理解を促すとともに、生徒の興味・関心を引き出し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて取り組めるよう工夫がなされている。 ●創作活動においては、小学校、中学校における「音楽づくり」「創作」の学習内容を踏まえて、時間的、能力的に無理なく取り組める教材が具体的な手順を示して取り上げられており、生徒の能力に応じて柔軟な指導を進められるよう配慮されている。 ●鑑賞活動においては、明確な鑑賞ポイントや資料を示し、音楽実践の活動も含めた多角的な視点から音楽の魅力に自ら気付けるよう工夫されている。 ●歌唱教材においては、古くから歌い継がれている曲を複数取り上げ、器楽教材においては楽器の奏法などについて唱歌を伴って分かりやすく解説している。また、鑑賞教材においては雅楽、能、歌舞伎を中心とした日本の伝統音楽や各地の民俗芸能などを取り上げており、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成できるよう配慮されている。
構 成	●小学校、中学校における学習内容との系統性、一貫性について配慮されているか。 ●各学校や生徒の実態に応じた学習指導計画を立てるための配慮がなされているか。 ●教材の配列は適切であるか。 ●教材の分量は適切であるか。	●小学校、中学校の義務教育における音楽科の目標を継承し、発展した内容の教科書となっている。 ●歌い継いでいきたい日本の歌が、小学校、中学校から一貫して取り上げられている。 ●芸術歌曲やクラシック音楽だけでなく、ポピュラー音楽やミュージカル、民族音楽などさまざまなジャンルの音楽を教材として取り上げており、学習の深化や相互の関連付けを容易に行うことができ、各学校や生徒の実態に応じた柔軟な学習指導計画を立てられるよう配慮されている。 ●教材が系統的・発展的に配置されており、確実に学習が進められるよう配慮されている。 ●領域や分野ごとに平易な曲を中心として教材が配列されており、学習の理解や深化を図りやすいよう配慮されている。 ●厳選された教材が過不足ない分量で扱われており、各学校や生徒の実態に応じて柔軟に対応できるよう配慮されている。
人 権	●国際理解、情報、環境、人権教育などに配慮されているか。	●全体を通して、人権教育について適切に配慮されている。また、歌唱教材や鑑賞教材においても、諸外国の音楽文化に対する理解を深めることができるよう配慮されている。 ●音楽に関する知的財産権については、「音楽をつくる人、使う人、伝える人、楽しむ人」と題し、分かりやすく解説されている。
体 裁	●全体の体裁は教科書として適切であるか。 ●印刷・製本などは適切であるか。 ●ユニバーサルデザインへの配慮がなされているか。	●A4判で楽譜が見やすく、紙面のレイアウトも統一感があり、教科書として適切なものとなっている。 ●教科書の内容をイラストで表現した表紙からも高校生に向けてのメッセージが感じられるよう工夫されており、音楽に親しみやすい体裁となっている。 ●カラーページと2色ページに分かれたすっきりした紙面構成を採用しており、楽譜、文字、イラスト、写真などの印刷の発色もよく、鮮明なものとなっている。 ●製本は長期の使用に十分耐える堅牢なものとなっている。 ●再生紙を使用し、リサイクル可能な表紙加工を施すなど、環境にも十分に配慮がなされている。 ●全体に区別しやすい配色を用いながら、学習上の必要に応じて形状や濃度を違えるなど、確実に識別できるよう配慮されている。
総合所見	多様な音楽文化についての理解を深め、音楽的感性を育むために適切な教材が厳選されている。確実に学習を進められるよう、系統的・発展的に教材が配置されている。主体的な学習活動を促すために、生徒が自ら体を動かして行う活動が随所に配置され、音楽的学びを深められるよう配慮されている。二次元コードによって、楽器の奏法や、外国語歌曲の歌詞の発音などを視聴することができ、自宅での予習や復習も効果的に行うことが可能となっている。	

『高校生の音楽 1』執筆者

〔監修・執筆〕

小原光一(元横浜国立大学教授)

久保田慶一(元東京学芸大学教授・元国立音楽大学副学長)

小沼純一(早稲田大学教授)

薦田治子(武蔵野音楽大学名誉教授)

〔執筆〕

相田 豊(上智大学特任助教)

上野大輔(東海大学・開成中学校講師)

川本聡胤(フェリス学院大学准教授)

黒川真理恵(武蔵野音楽大学講師)

佐井孝彰(作曲家)

鹿谷美緒子(作曲家)

島添貴美子(富山大学教授)

高桑いづみ(東京文化財研究所名誉研究員)

田村史子(筑紫女学館大学客員研究員)

ドクター・キャピタル(南カリフォルニア大学准教授)

配川美加(日本女子大学学術研究員)

長谷部匡俊(作曲家)

三宅悠太(作曲家)

早稲田みな子(国立音楽大学教授)

〔デザイン〕

尾崎好佑

令和8年度『高校生の音楽1』に関する詳細や、年間指導計画などの関連資料は、教育芸術社ホームページからご覧いただけます。



第1表

高等学校用教科書需要票

見 本

発行者	番号	27	略称	教芸	需要数	生徒用	150	冊
						教員用	2	冊
教科書	記号	音I	番号	027-902		計	152	冊
	書名	高校生の音楽 1						

所在地

学校名

電 話

(全日制・定時制・通信制)

別売 映像資料 価格 各19,800円(本体18,000円 + 税10%)

教科書に掲載されている「日本の伝統音楽」及び「世界の諸民族の音楽」の授業の参考となる資料を販売しています。

音楽鑑賞DVD

日本の伝統芸能編

- DVD 1枚／収録時間126分
- 雅楽、琵琶楽、能楽、文楽、歌舞伎から14演目(曲)を収録

高等学校音楽鑑賞DVD

民族編

- DVD 1枚／収録時間148分
- 38か国、59曲を収録
- 民族音楽研究家、江波戸昭先生の解説付き

音楽鑑賞Blu-ray Disc

世界の民族音楽

- Blu-ray 1枚／収録時間202分
- 49か国、86曲を収録
- 全ての映像について、各分野の研究者によるライナーノーツ付き



- 本 社 〒171-0051 東京都豊島区長崎 1-12-14
- 中部支社 〒460-0024 名古屋市中区正木 4-8-7 れんが橋ビル8F
- 関西支社 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-14-17-601
- 西部支社 〒751-0808 下関市一の宮本町 2-7-14

- TEL. 03-3957-1175 (代)
- TEL. 052-678-3151 (代)
- TEL. 06-6943-7245 (代)
- TEL. 083-256-4747 (代)

ホームページ <https://www.kyogei.co.jp/>